

寺報

龍正寺

日なた 79号

一口法話

この世は

修行なり

後に

喜喜びと

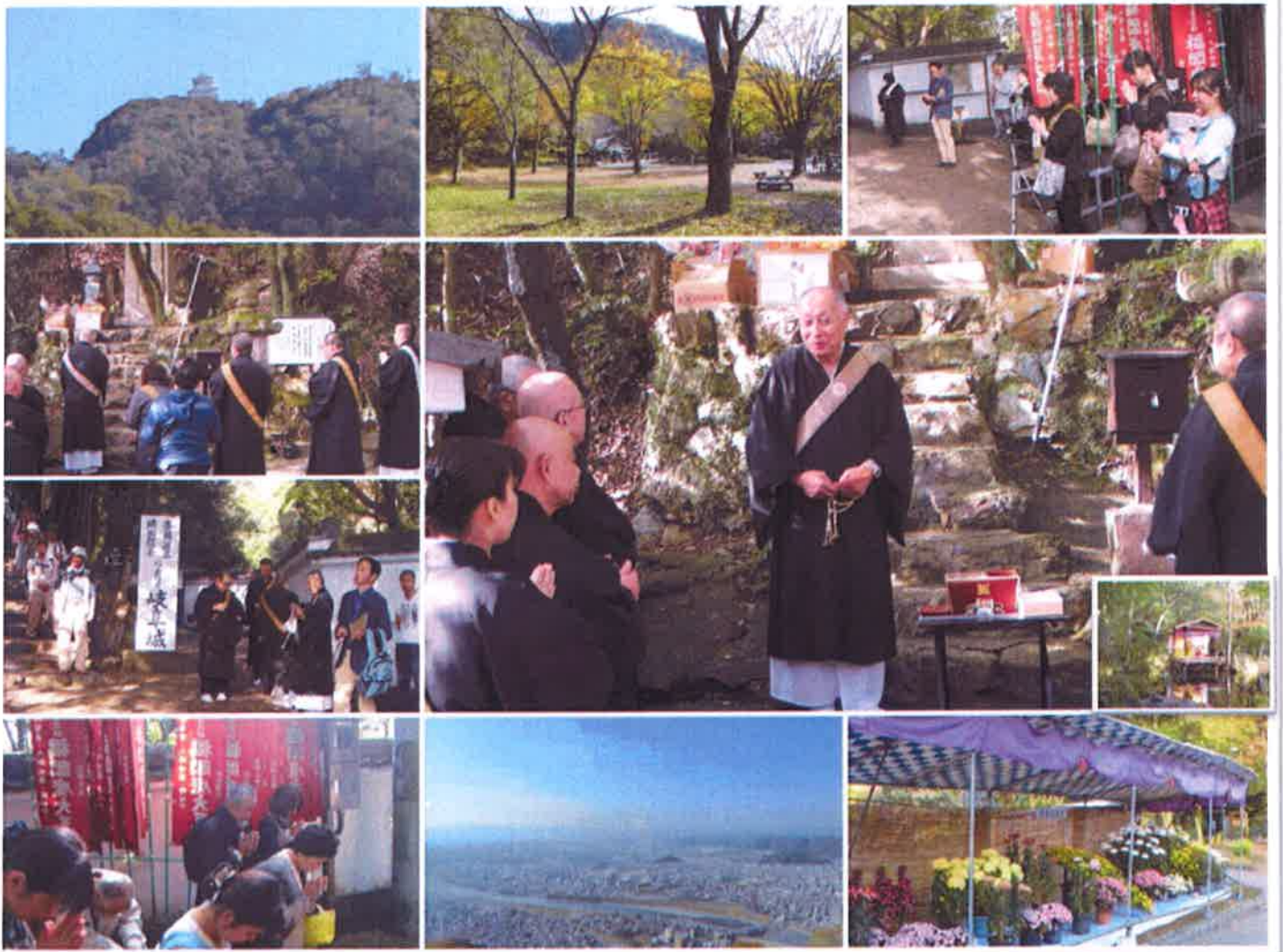
なる



<平成26年12月>

宝龍会
護持会

金華山お題目塚供養の様子



今年も妙照寺さん主催のお題目塚供養に参加させていただきました。
天候にも恵まれ、汗ばむ程の暖かさでとても立冬を迎えたとは思えないほどでした。

初めて参加した人からは「前金華山に登った時には、気づかなかったなぁ」と言った言葉が聞かれました。私自身も同じように以前はお題目塚があることを知りませんでしたが、今ではご縁を頂き毎年のように参加させていただいています。

今年は、一般の観光客の方でも立ち止まって手を合わせていかれる方がいつもの年より多かったような気がしました。

供養が終わり麓に戻ると、菊人形展が開催されていることに気づきました。他にも公園内のあちこちで紅葉が見られるなど『秋』を満喫することができました。日頃の疲れも吹き飛ばすほどの良い景色を見ることができました。感謝です。来年も参加できますように…

任職一言

今年は皆様にとって、どのような一年でしたか？

振り返ってみれば、日本列島に非^い予測も出来ない、ほどの驚く出来事が数々おこりました。

また、世界に目を向けても同様なニュースが数多くありましたね。

「この世は修行なり、後に喜^き代^{だい}となる」

今苦しくても、乗り越えた時は、楽があります。

私たちが人生は何回も失敗を繰り返しながら、一つの事が達成した時は胸が熱くなり、入^いる喜^き代^{だい}に、みちあふれ、確かな自信となります。

日蓮大聖人御遺文祈禱經送状の中に、

「法華經の行者は、信心に退^{たい}轉^{てん}なく、身に詐^さ親^{しん}なく、一切法華經に其の身を任せて、金^{きん}言^{げん}の如く修行せば、^{たしか}體^{たい}に、後生は申すに乃^なばず、今生も息災延命にして勝妙の大果報を得、廣^{くわう}宣^{げん}流^{りゅう}布^ふの大願をも成就すべきなり。」

外面の爲りに惑わされる事なく、眞實の心を持って物事をするならば、必ず大果報をえるとお教えて下さっています。

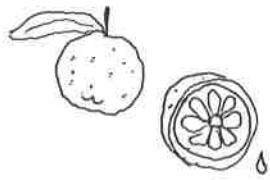
狭き心でなく、広い心を持って、今年も後わずかになりましたが、日々を精進し、笑顔で新しい年の元旦を迎えようではありませんか。

この一年間、当山の「寺報日なた」またホームページを愛読して頂きありがたく感謝申し上げます。

南無妙法蓮華經

南無妙法蓮華經

南無妙法蓮華經



「ステキな一言」

気が付くと もう師走!! まだ夕方なのに 外が暗い!! と、毎日 いちいち 驚いて 気持ち焦っています。

焦る、といえは お恥ずかしい事に 私の生活シーンには よくある事として、先日も 閉館10分前の図書館に 駆け込みました。どうしても借りたい本がありました。

必死の思いで本を探すのに集中しました。

関連のありそうな本も見つけて 何冊か選んでいる最中に

チャイムの音が鳴りました。その後係の方が館内の

人に何か呼びかけられているのが聞こえました。私は 大急ぎでカウンターに行って「借ります。お願いします。」

と言いました。係の方は「他にはもうよろしいですか？」

とおっしゃいました。(えっ? もう時間が無いのに こんな

風に言って下さるの!!) と嬉しい気持ちと、少し前に

家を出発してから ずっと緊張していたのが急にほっとして

お恥ずかしいような気持ちでした。そして係の方に感謝の

気持ちでした。何気ない一言のようですが私には

とても嬉しいことでした。

これがきっかけで図書館通いが始まりました。すると これ又 お恥ずかしい事に返却日を一週間も過ぎている事に気が付いて慌てて図書館へ向かいました。

「返却が遅れました。すみません」と言って本を渡したら

「ごていねいにありがとうございます。」という言葉が

帰って来ました。お叱りの言葉を覚悟していたので

以外なお返事にびっくりしました。より一層申し訳ない気持ちになったのと やっぱり 嬉しい気持ちになりました。

自分の日常では 家族との会話中に 心にたまった不満が出てきて 嫌味な事を発言したり、感情的になって大きな声を出したり、それから 一番多いと思われるのが 低い 暗い声で 愛想のない返事をする事です。多分、顔の表情も暗くて 怖いでしょう。

誰かが こんな事をしていたら (うわ〜、最悪!!!) と思うのに、毎日 手をあわせて (良い家庭づくりが出来ます様に、) と祈っているのに 実際は反省ばかりです。

今月は 何かと 気ぜわしくなりそうなので、より一層、笑顔と 明るい声 を心がけたいと思います。

そして 図書館の方から いただいたような お言葉を 私も誰かに 使わせてもらえる機会を楽しみにしています。



南無妙法蓮華經

❀ 幸せ作り ❀ ~ HAPPY ~

今年は自然災害の多い一年でした。

地震・噴火があり、熊やいのししなどが人里に現れ危害をおよぼし、海では深海魚が多く海岸などに出没しました。何か自然界の異変に恐怖を感じます。

来年はどうなるんだろう？とそのような思いをしていた時に、ある番組で「幸せの作り方」の話がありました。

何気なく耳を傾けると「これぞ、法華経だ！」と思いました。

それは... 幸せとは 50%遺伝子、10%... 地位、名誉、お金、40%の生活・行動習慣、幸せは生まれ持った物やお金不足していても、自分の価値観で幸せは作れるとの話でした。

大都会の一流ビジネスマンと貧村の農民との幸福度を調査したところ、幸福度はまったく同じだったそうです。

お金、地位、育ちだけで「幸せ」になれるわけではない。

今の自分が「幸せ」とどのように捉えるか、どのような習慣を身につけられるかが大切だとの事でした。

「幸せ」は人によって違います。しかし、幸せ度は感謝の心を多く持ち、感謝の思いを、日々の生活の中で、現われ、生かせる人は、幸せを強く感じられるようになります。それは良い日常の生活・行動習慣です。

以前「日なた」でマザーテレサの言葉を紹介しました。

思考に気をつけなさい。それはいつか言葉になるから。

言葉に気をつけなさい。それはいつか行動になるから。

行動に気をつけなさい。それはいつか習慣になるから。

習慣に気をつけなさい。それはいつか性格になるから。

性格に気をつけなさい。それはいつか運命になるから。

By マザーテレサ

これは幸せになる仕方のメッセージ。自分の生活習慣の中で、日々感謝が出来るようになれば毎日がHAPPYです。

幸せの為の感謝は？例えば誰かに何かをしてもらえたり、助けてもらった事は「ありがとう」感謝しやすいです。

他にも 外出時の渋滞の時の割り込み「申しわけないが入り下さい。」と心で思うと「お先にどうぞ」と入れてもらった時「ありがとう」と心から感謝できます。

そしてその感謝を受けた温かい気持ちも、次は他の人へ移していく事で、"ありがとう"のお返しができます。

その心は、受けた時よりも豊かに温かくなります。そうして、生活・行動習慣が幸せ度を高めていく事になると思います。

それは、法華経のお教え そのものでもあります。

法華経には、"幸せ作りの仕方"が"七つのたとえ"などでお教え頂けます。

来年かこのような年になりましょうとも、法華経の教えを

授かれは、心豊かな人生を送れると思います。

天変地異のような人間のカでは防ぐ事の出来ない事もあります。

そのような時こそ、御題目、法華經の教えに導かれ、
日蓮大聖人の大いなる力を学びたいと思う。

その力は「真実の幸せ」を何にもゆるがす事の出来ないものだと信じています。

一年間「寺報」日またを愛読して頂きありがとうございます。

来年も尚一冊、皆様に楽しく、寺報日またを読んで頂けるように、精進して行きたいと思います。

常に仏様・法華經は私達を身守り、御守護して頂けます。

どうかよい年をお迎え頂けますようにお祈り申し上げます。

『いらり一理を学ばば一理を行へ』

ひなたを書いていた日が、ちょうど別居して2年過ぎた日でした。

この2年の間、もがき、苦しみ、傷つき、気づくという内容の濃い2年でした。

母とも話をしたのですが、「この結果があったからこそ気づけたことはいっぱあったね」と。。

人とのつながり、気づくこと、行動することの大切さ、生きるということの大切を本当に、本当に学び得た2年でした。

今の私の課題は、仕事をしていても、やっぱりなにし中途半端に終わらせてしまうところ です。

失敗も多々、反省しかりの毎日です。

自分でも、内省していても、意識が薄いというか意識づけができないと自問自答の日々でした。

そんな時、先生が学生に対して『できない・知らないと発することは、相手は、この人は竟欲・学びたいという意識がないと判断するんだ。だから学びに

くるのであれば、何を知らたいか、勉強してくるべきではないか？ そうすると質問する内容も違ってくるんじゃないの？」と...

自分ではないが、学生が先生に言われているのを聞いて、その通りだなあと思いました。また、自分の仕事に対する意識・姿勢をつきつけられた一言でした。

二宮尊徳の金言集の中に【一理を学べば、一理を行へ】があります。

どれほど多くの学びを重ねても、それだけでは、実際に役立つことは少ないでしょう。学んだことは、必ず1つひとつの実践して確かめるのが大切です。そうすることで確実に自分の身につけ、応用も自在に交かれます。

何かを学ぼうと思うなら机の上で本を読むだけでなく、その学びを日々の生活や仕事に使ってみましょう。行動に移すことで読むだけでは分からなかった様々なことが理解できます。

という内容です。

先生からの言葉、二宮尊徳の名言により、私は理解して行動するところを知ったつもりで行動していたことで、失敗につながっていたと気がきました。

1つ1つの行動に対して確認していく作業を、注意していくこと、行動するためには、物事を理解して動くこと、あたりまえではありますが、上記のことをしっかりバに返り、仕事に向きあっていたいと思いました。

子ども達の成長 😊

先日、無事に次男の七五三をさせて頂きました。これで我が家の3人の子ども達の七五三は最後となり、少し淋しい気もしていますが、元気に迎えることができ、とても感謝しています。こうした節目の行事は、これから大切にしていきたいですね。私達も少しずつ、親にさせて頂いています。

私は子育ての傍ら、保育所で保育士の補助の仕事もさせて頂いています。小さな子を預け、毎日長時間働く親御さんを見て、頑張ってみえるなと頭が下がる思いです。

以前の私は同じ親御さんを見ても、小さい時期はほんの一瞬... 三つ子の魂百まで"と言われる様に、この時期になるべく一緒にいて、色々な事を教え、見守ってあげる方がいいのに... と思っていました。確かにそれが理想なのかもしれませんが、でも、今の世の中、そううまくはいかないもので、色々な理由から働かざるをえない家庭も

ありますね。お迎えの後、2時間程で朝まで寝てしまう子も。夕食も家族一緒に食べられる子もいます。たとえ時間は短くても、親が子どもの笑顔を見て涙が吹き飛ぶように、子どもも抱きしめるだけで安心し、幸せな気持ちになれるはず。保育所でお預かりしている時間は、親御さんに代わって愛情込めて接したい... でも親御さんの助けになれれば... と思っています。

初めて歩く第一歩を見せてもらえたり、誕生日をお祝いしたり、自分の子どもは勿論ですが、沢山の子ども達の成長を見守ることが出来て、とても幸せです。社会全体で子育てするというのは、こういうことなのかな? と感じています。

気が付けば今年も残りわずか。来年はさらに気持ち新たに自分も成長していきたいと思えます。皆様、良いお年をお迎え下さい。

一年間ありがとうございました!!

〈寺院行事内容〉

- 12月 7日(日) 午前9時より 大掃除・役員会
- 12月 13日(土) 午前10時より 宗祖日蓮大聖人報恩会
釈尊成道会
- 12月 18日(木) 午前10時より 鬼子母尊神・七面大明神初禱会
大古久尊天初願会
- 12月 31日(水) 午後11時45分より 年越読誦会

〈住職の予定〉

- 12月 16日(火) 協議委員会

〈12月の予定〉

- 12月 7日(日) 各々の時間で 例祭の清掃・準備
- 12月 13日(土) 法要終了後 片づけおよび18日例祭の
清掃・準備
- 12月 18日(木) 法要終了後 片づけおよび大法要の
準備
- 12月 28日(日) 各々の時間で 大法要の清掃・準備
- 12月 30日(火) 大法要飾り付け

一年間 有り難うございました。年末まで奉仕活動を行います。
時間にゆとりのある方は御協力よろしくお願ひします。